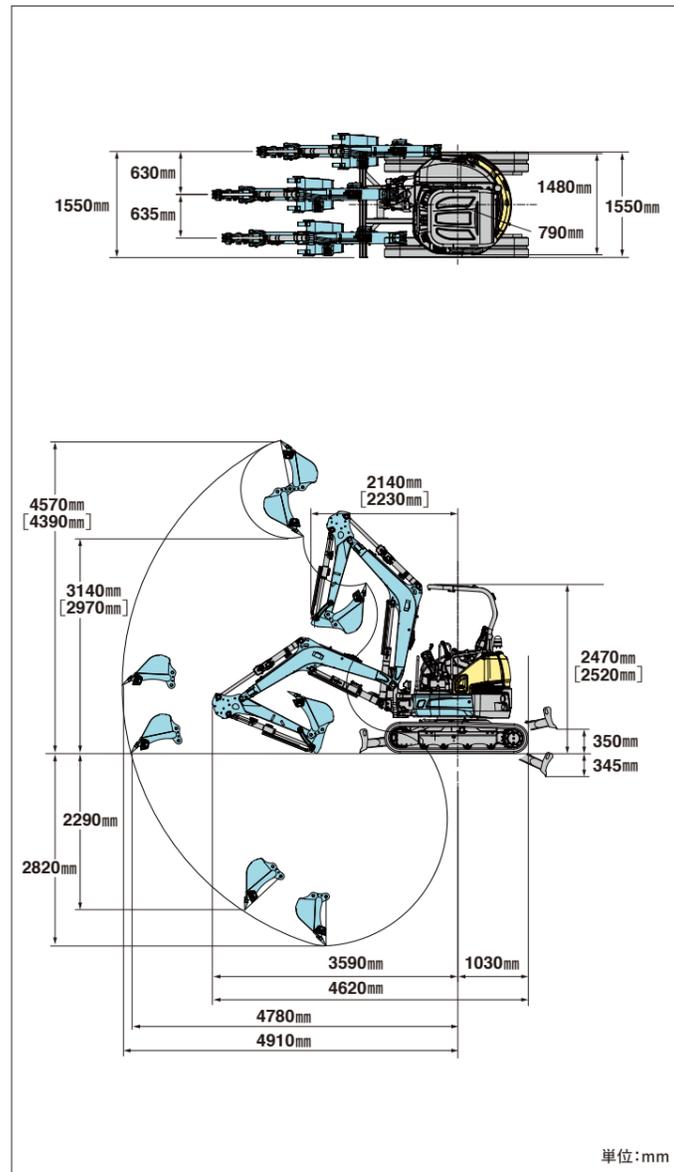


■ 作業範囲



※ []内はキャブ仕様

■ A333アタッチメント&オプション一覧表 ※納期など詳細は販売店にお問い合わせ下さい。

品名	仕様
狭幅バケット	幅400(350)mm 0.054m ³
標準バケット	幅530(480)mm 0.080m ³
ゴムクローラ	幅300mm
鉄クローラ	幅300mm

※バケット幅()はサイドカッタ含まず ※バケット容量は新JIS山積で表示

株式会社 **クボタ** 建設機械営業部 大阪市浪速区敷津東1-2-47
 株式会社 **クボタ建機** ジャパン 本社 大阪市浪速区敷津東1-2-47 ☎06-6648-2120

北海道営業部	北海道北広島市大曲工業団地3-1	☎011-377-5511
東北営業部	宮城県名取市田高字原182-1	☎022-384-2144
関東第1営業部	埼玉県ふじみ野市大井武蔵野1300-1	☎049-256-2552
関東第2営業部	神奈川県川崎市宮前区鷺沼2-16-11	☎044-860-5505
中部営業部	愛知県一宮市観音町1-1	☎0586-73-1235
関西営業部	兵庫県伊丹市奥畑5-10	☎072-781-7715
中国営業部	広島県呉市広多賀谷3-4-10	☎0823-72-0233
四国営業部	香川県丸亀市飯山町下法軍寺90	☎0877-98-0277
九州営業部	福岡県福岡市東区和白丘1-7-3	☎092-719-1565

●本カタログに記載されている仕様は予告なく変更させていただくことがあります。
 ●ブレーカ作業をする時は「車両系建設機械(解体用)運転技能講習」修了証が必要です。

■ 仕様

型式	2柱キャノピ(TOPS)	キャブ(ROPS)
バケット容量	0.080m ³	
標準バケット幅(サイドカッタ含む/含まず)	530/480mm	
機械質量	3090kg	3260kg
機体質量	2350kg	2520kg
機械寸法(輸送時)	全長	4620mm
	全高	2470mm
	全幅	1550mm
	最低地上高	290mm
エンジン	エンジン区分	クボタ水冷3気筒立型D1703-DI
	エンジン形式	D1703-M-DI-E2-BH-JP1 D1703-M-DI-E2-BH-JP2
	排気量	1647cc
	定格出力/回転数	18.9kW(25.7PS)/2200rpm
掘削性能	最大掘削高さ	4570mm
	最大ダンブ高さ	3140mm
	最大掘削深さ	2820mm
	最大垂直掘削深さ	2290mm
	最大掘削半径	4910mm
	オフセット量(右/左)	630/635mm
	最小フロント旋回半径	2040mm
	最小フロント旋回半径(スイング時)	1620mm
	最小後端旋回半径	790mm
	最大掘削力(爪元)	29.6kN
標準クローラ	標準シュー形式	ゴムクローラ
	シュー幅	295mm
走行部	クローラ全長	2100mm
	タンブラ中心距離	1665mm
	クローラ中心距離	1250mm
	走行速度(1/2速)	2.7/4.8km/h
登坂能力	30°	
旋回速度	通常旋回 8.6rpm/高速旋回 9.5rpm	
ブレード	幅	1550mm
	高さ	340mm
	リフト量(GL上/下)	350/345mm
油圧ポンプ	可変ポンプ92.4/ギア	
旋回モータ形式	ピストンモータ	
走行モータ形式	ピストンモータ	
燃料タンク容量	41.5L	
作動油量	39.5L(全量)/14.1L(タンク内)	

- ご使用される時は取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご使用下さい。
- 作業の際には必ずシートベルトを着用して下さい。
- 機体質量3t未満の建設機械を運転する場合には、事前に「車両系建設機械運転特別教育」を、3t以上の場合は「車両系建設機械運転技能講習」を必ず受講して下さい。
- 故障や事故を防ぐ為、機械の定期的な点検を必ず行って下さい。
- 特定自主検査は厚生労働大臣又は労働基準監督局長の登録を受けた検査業者で検査を行うよう義務づけられています。

URL: <https://kubotakenki.co.jp>

製品の詳しいご相談は下記までご連絡ください。



AKK2306A

For Earth, For Life

クボタミニバックホー

Advanced triple three

A333

Mini Excavator
 with Advanced Technology



A333という名の先進が動き出す

電子制御油圧システムで操る新世代ミニショベル誕生



国土交通省指定 第3次基準値排出ガス対策型
国土交通省指定 超低騒音型



A333 with Joystick A.C.T.

Joystick A.C.T. –Active Control Technology– が、ミニショベルの操作性を進化させる。

A333は“Advanced triple three”を意味し、3つの先進技術・3つの新機能・3つの進化を搭載した新世代のミニショベルです。クボタはミニショベルの先駆者として、超小旋回機やクレーン仕様機において約30年にわたり電子制御技術を高めてきました。A333は、その技術に電気ジョイスティックコントロールを融合した新開発の電子制御油圧システム〈Joystick A.C.T.〉を搭載。さまざまな作業シーンで最適な姿勢をアクティブに制御し、クボタミニショベルの操作性を新しい次元に進めます。



電子制御油圧システム Joystick A.C.T.

Active Control Technology
ジョイスティック アクティブ コントロール テクノロジー

Joystick A.C.T.では、電気ジョイスティックレバーからの電気信号を受け、コントロールバルブの各スプールの動きや油圧ポンプの吐出量を制御。従来の油圧パイロットを超えるスムーズなアクチュエーターの動きを実現しました。



角度センサー

電子制御油圧システムと、バケット・アーム・ブームの各シリンダー部に装着した角度センサーを連動させることにより、従来の機械ではできなかったフロント可動域を実現します。

3つの先進技術 Three Advanced technologies



電子クッション制御

Advanced-S.A.C.
Shock Absorbing Control
ショック アブソーピング コントロール

ダンプ底高さアップ

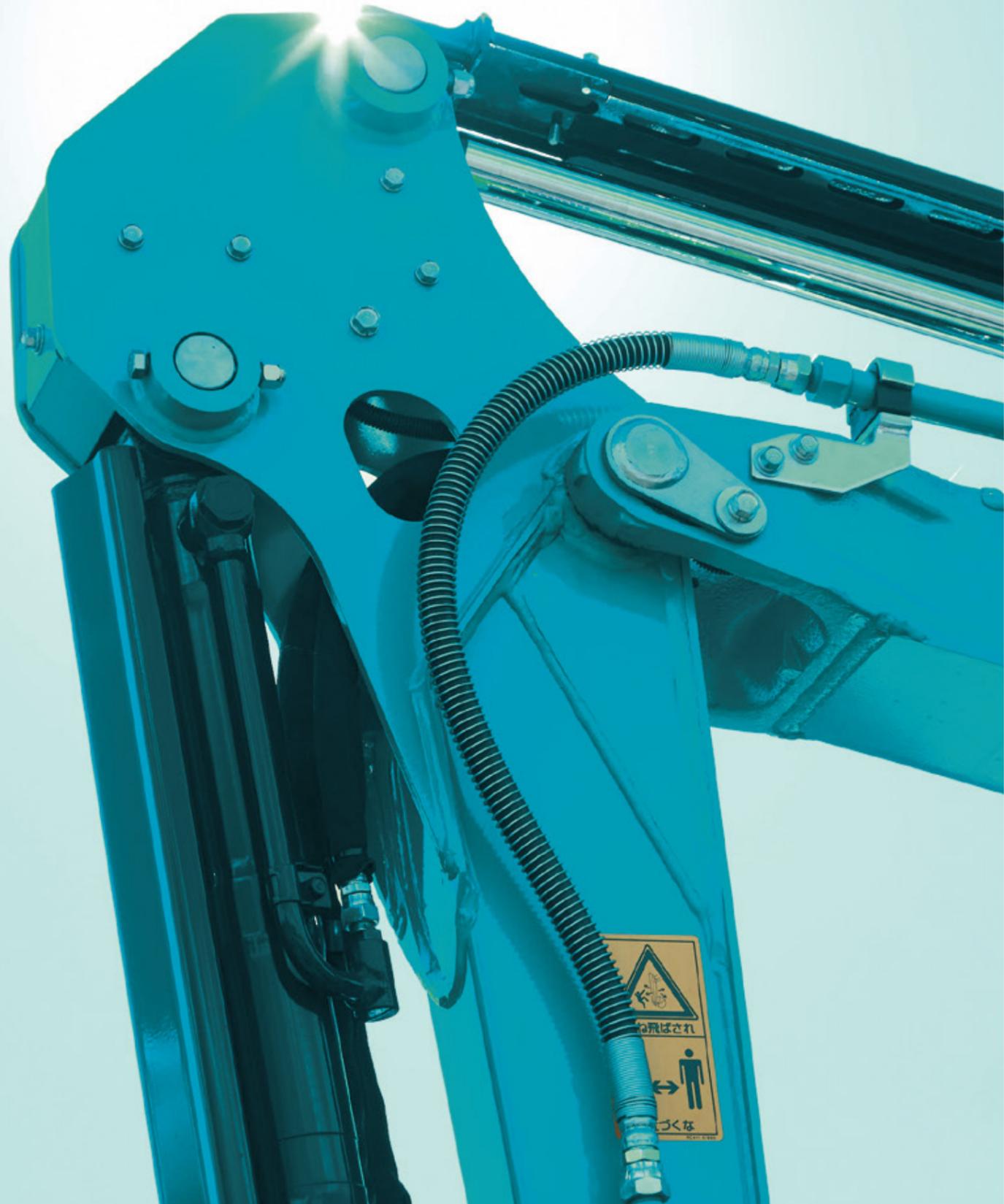
Advanced-L.H.C.
Loading Height Control
ローディング ハイト コントロール

鋤取り性能アップ

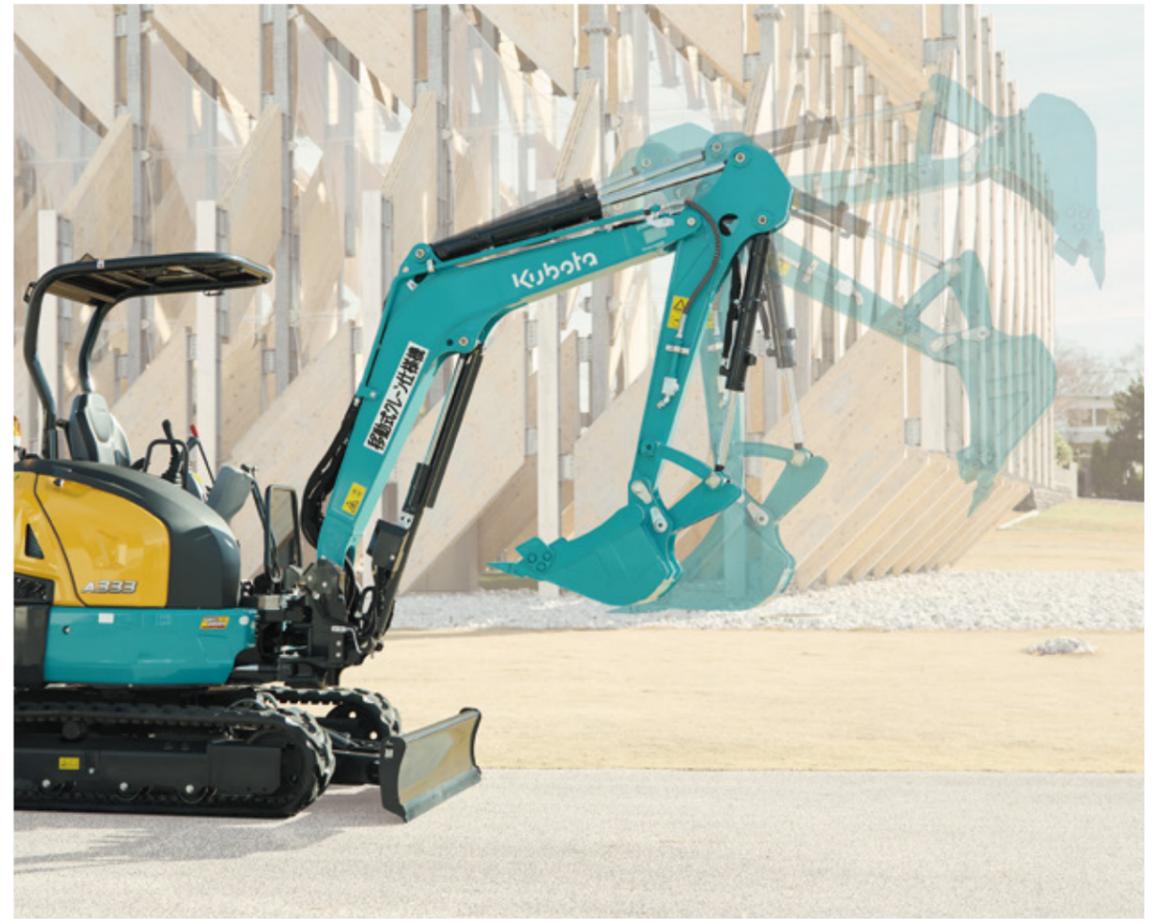
Advanced-B.B.D.
Bucket Blade Distance
バケット ブレード ディスタンス



電子クッション制御
Advanced-S.A.C.
Shock Absorbing Control
ショックアブソーピングコントロール



作業時間が長いほど
ショックの少なさは効いてくる



電子クッション制御
Advanced-S.A.C.
Shock Absorbing Control
ショックアブソーピングコントロール

ブームやアームの起動・停止が
スムーズに快適に

Advanced-S.A.C.は、電子制御により細やかな制御を可能にしました。ブーム、アームの起動、停止時でのショックを軽減します。さらに、従来クッション機能を持っていなかったアームシリンダーにも電子制御によるクッション機能を付加（アームかき込み時のみ）。スムーズで快適な操作性を実現しています。また、なめらかにアームが停止するため土こぼれが減り、後片付けの時間短縮にも貢献します。



ダンプ底高さアップ
Advanced-L.H.C.
Loading Height Control
ローディング ハイトコントロール



荷台までの余裕は
積み込む心の余裕になる



ダンプ底高さアップ
Advanced-L.H.C.
Loading Height Control
ローディング ハイトコントロール

バケット底面高をアップし、
荷台への接触のおそれを低減

Advanced-L.H.C. は、ブーム・アームを最大限に掻き込んだポジションにおいて、バケット底面の高さを従来機より120mmアップ※。小型ダンプトラックに土砂を積み込む際の作業性を改善させました。特に狭所など、ダンプトラックに機械を寄せて作業をしなければならない際に、荷台に機械が接触するおそれを低減。オペレーターのストレスを軽減させます。

※キャブ仕様では従来比170mmアップ



鋤取り性能アップ

Advanced-B.B.D.

Bucket Blade Distance

バケットブレードディスタンス



鋤取りがよりスピーディに
最後の一片まで美しく



鋤取り性能アップ

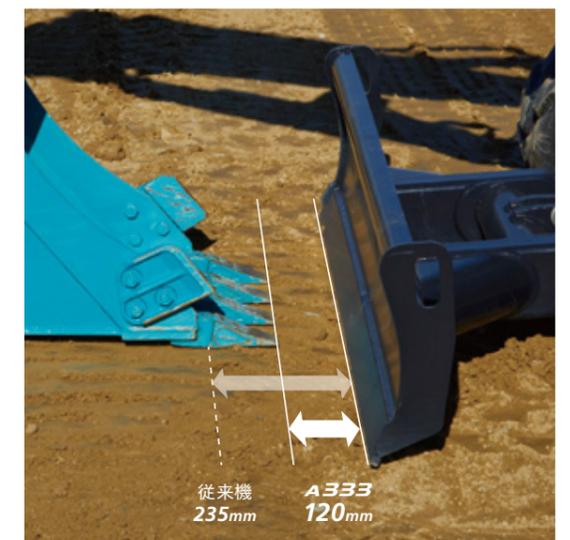
Advanced-B.B.D.

Bucket Blade Distance

バケットブレードディスタンス

バケット爪がより接近し
はつり・鋤取り操作を容易に

Advanced-B.B.D.では、電子制御によって作業機の可動範囲をアクティブにコントロールすることで、ブレードとバケット爪の間の距離を120mmにまで短縮しています。従来機ではその距離が広く、コンクリートやアスファルトの破片をバケットでかき寄せるには一定の操作技術が必要でした。A333では従来機の約1/2の距離まで短縮し、小さな破片や最後の一片までより早く容易にかき寄せることが可能です。



A333
3つの新機能
Three new functions

目指したのは誰もが
意のままに操れる建機

A333
3つの進化
Three progressions

現場作業から管理業務まで
もっとスムーズに効率的に

旋回速度をワンタッチで簡単切り替え

旋回速度切替スイッチ

電子制御の活用により、「通常の旋回速度」と「高速の旋回速度」をスイッチひとつで簡単に切り替えることができます。高速旋回では作業効率を高め、通常旋回ではより確実な作業を実現します。



少ない力で簡単にパターンが選べる

4パターンマルチ切替ダイヤル

4パターンマルチ切替は、従来のバルブ式から電気ダイヤル式に進化しました。切替に一定の力を必要としていたバルブ式に比べ、電気ダイヤル式では簡単に切り替える事ができるようになりました。



スムーズな水平引きを可能に

複合動作補助機能

一定の習熟が必要とされる水平引き作業でも、電子制御により作業機の高さを安定させることができます。これによりスムーズな水平引きを可能にします。



燃費を改善し省エネ・省コストに

直噴エンジン

新規開発の直噴エンジンを採用することにより、燃費性能が従来比14%改善(高速旋回の場合)*。今後さらに求められる環境性能と省コストを実現します。

*通常旋回の場合は12%改善



ブレードの操作をスムーズに繊細に

油圧パイロット式ブレード

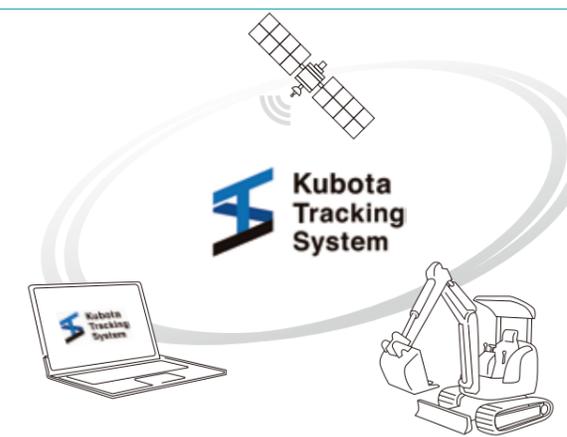
ブレードのコントロール方式をメカ式から油圧パイロット式に進化させました。ブレードをよりスムーズに繊細に動かすことができ、整地作業の負担を軽減します。



建機の状態をタイムリーに確認

Kubota Tracking System

建機をGPSで遠隔管理するクボタトラッキングシステムを標準搭載し、管理業務を効率化。また、車両情報や位置情報が把握でき、よりスムーズにサービスサポートが受けられます。



Maintenance

優れた整備性と耐久性が提供する心強い安心設計

フルオープンボンネット

後部と右サイドのボンネットが工具なしで大きく開くので、エンジン周りや燃料系の日常点検・整備が素早く可能。

また、油圧系統の点検・整備箇所を機体の右側に集中配置し、作業効率を飛躍的に向上しています。

板金製ボンネット

板金製ボンネットによって傷やへこみなどが生じても板金、塗装で補修が可能。

修理にかかるランニングコストの大幅な低減に貢献します。



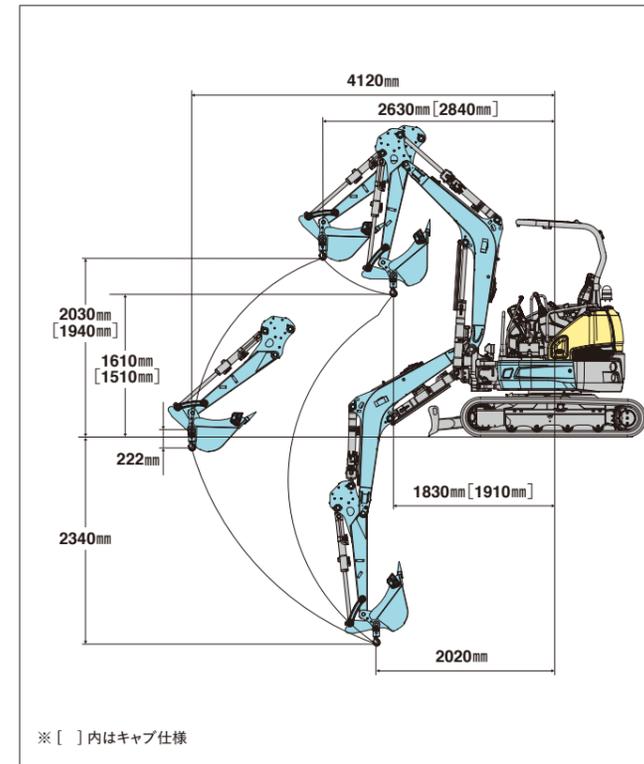
- A** エアクリーナ
- B** ウォータセパレータ
- C** 燃料フィルタ
- D** スタータモータ
- E** クリーンファンガード
- F** ラジエータ
- G** オイルクーラー
- H** リザーブタンク
- I** コントロールバルブ
- J** バッテリー
- K** サイドオープンボンネット

移動式クレーン標準装着

法令で定める構造と安全装置の装備はもちろん、油圧の異常低下によるブーム・アーム降下防止装置を装備。クレーンモード時には、エンジン回転数が自動的に吊り作業に適した回転数になります。過負荷時には、ブザーと警告ランプと同時に、液晶モニターでも警告内容を表示するので、素早く対応できます。

※日本クレーン協会が制定した JCA 規格「JCAS2205-98」に適合しています。

■ 作業範囲図



安全性を高める自動「クレーン+走行」モード

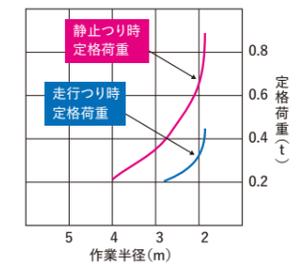
クレーンモードで走行時には自動で走行吊り時定格荷重も切り替わるとともに走行が1速に固定され、より安全に荷を吊ったまま走行できます。

■ 仕様

	2柱キャノビ(TOPS)	キャブ(ROPS)
機械質量	3090kg	3260kg
吊上げ荷重	0.88t	0.81t

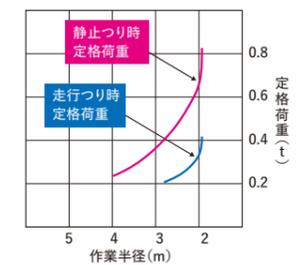
■ 定格負荷表

2柱キャノビ(TOPS)
標準アーム0.09m³バケット付



作業範囲 (m)	定格荷重 (t)	
	静止時	走行時
4.0	0.21	-
3.5	0.28	-
3.0	0.35	-
2.8	0.40	0.20
2.5	0.47	0.23
2.0	0.65	0.32
1.86以下	0.88	0.44

キャブ(ROPS)
標準アーム0.09m³バケット付



作業範囲 (m)	定格荷重 (t)	
	静止時	走行時
4.0	0.23	-
3.5	0.28	-
3.0	0.36	-
2.8	0.41	0.20
2.5	0.47	0.23
2.0	0.67	0.33
1.93以下	0.81	0.40

注1) 静止時定格荷重は、水平堅土上設置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度を満たしています。
注2) 走行時、つり荷下面高さは、地上0.3m以下と定められています。
注3) 実際につり上げられる荷重は、上表の定格荷重から玉掛けロープ重量を差し引いた値です。

仕様パターン

	A333	クレーン仕様		配管+クレーン仕様	
		2柱キャノビ(TOPS)	キャブ(ROPS)	2柱キャノビ(TOPS)	キャブ(ROPS)
トラック	標準トラック	●	●	●	●
	ナロー仕様	-	-	-	-
クローラ	ゴムクロ	◎	◎	◎	◎
	鉄クロ	○	○	○	○
	鉄クロ+ゴムパッド(BS)	○	○	○	○
	ISOパターン(切替バルブなし)	-	-	-	-
操作	スーパーチェンジ	-	-	-	-
	4パターンマルチ	●	●	●	●
ブレード	標準ブレード	◎	◎	◎	◎
	標準ブレード(エッジ付)	○	○	○	○
アーム	標準アーム	◎	◎	◎	◎
	標準アーム(2面補強)	○	○	○	○
	標準アーム(4面補強)	○	○	○	○
	ロングアーム	-	-	-	-
バケット	標準バケット(クレーン仕様リンク)	◎	◎	◎	◎
	標準バケット(補強・クレーン仕様リンク)	○	○	○	○
	狭幅バケット(クレーン仕様リンク)	○	○	○	○
	狭幅バケット(補強・クレーン仕様リンク)	○	○	○	○
その他	バケットなし	-	-	-	-
	エアコン	-	●	-	●
	シリンダカバー	○	○	○	○

●：標準仕様(変更不可) / ◎：標準仕様(変更可) / ○：選択仕様 / -：設定なし
※クレーン仕様は標準仕様のためバケットなし仕様はありません。